



学校法人 ミスパリ学園

令和6年度（2024年度）

事業報告書

「美しく聡明で品格あるプロフェッショナルの育成」

美しくとは

心も体も美しくあること

心が美しいとは 心が明るく積極的であること

そして 素直で感謝出来る心であること

身体が美しいとは 無駄がなく健康であること

聡明とは

相手がしてほしいことを理解し

気の利くサービスが提供できる事

品格とは

礼節を重んじ 義理 人情を尊び 人を信じ

自分も信頼される人間となること

理事長より

「ミスパリ基準を身に付ける」

私は、ビューティの世界に携わりながらも、「美とは何か？」を思考することがあります。

人それぞれ趣味や考え方が違うように感覚も違います。答えも人の数だけあるかもしれません。

そんな中でミスパリには、「ミスパリ基準」というものがあります。「美しさの基準」と「美しく 聡明で 品格ある人をつくる」ための基準です。それはミスパリで学ぶ学生と、将来、接することになるであろうお客様に影響を及ぼすものです。

ミスパリでは、「美しい」ということをとても大切にしています。ですから、校舎や学生達の身だしなみ・立ち居振る舞い・言葉遣い・笑顔まで美しいということにこだわっています。ミスパリでは毎年、ミス・インターナショナルで世界一に輝いた美女を学生達に実際に見てもらい、学生の美の基準を世界トップレベルまで引き上げて行きます。美しいプロポーションづくり・美肌づくり・ヘア・メイク・ネイル・姿勢・歩き方等々、美しくなるためのすべてがミスパリ基準の中に網羅され、それを学んでいきます。

さらに、ミスパリでは、学生が世界に触れる機会をたくさん用意しています。実用レベルの英語教育を含め、グローバルに活躍するビューティのプロフェッショナルをミスパリから世界中に送り出したいと考えています。

下村 朱美

I. 法人の概要

(1) 法人の名称

学校法人ミスパリ学園

(2) 主たる事務所

神奈川県横浜市都筑区牛久保 3-9-3

(3) 設置する学校・学部・学科等

●ビューティ&ウェルネス専門職大学

(神奈川県横浜市都筑区牛久保 3-9-3)

- ・ビューティ&ウェルネス学部ビューティ&ウェルネス学科

●ミス・パリ・ビューティ専門学校

(東京都豊島区池袋 2-23-3)

- ・トータルビューティ学科 ・美容学科 ・エステティックマスター学科
- ・上級エステティック学科 (2025年3月31日廃止)

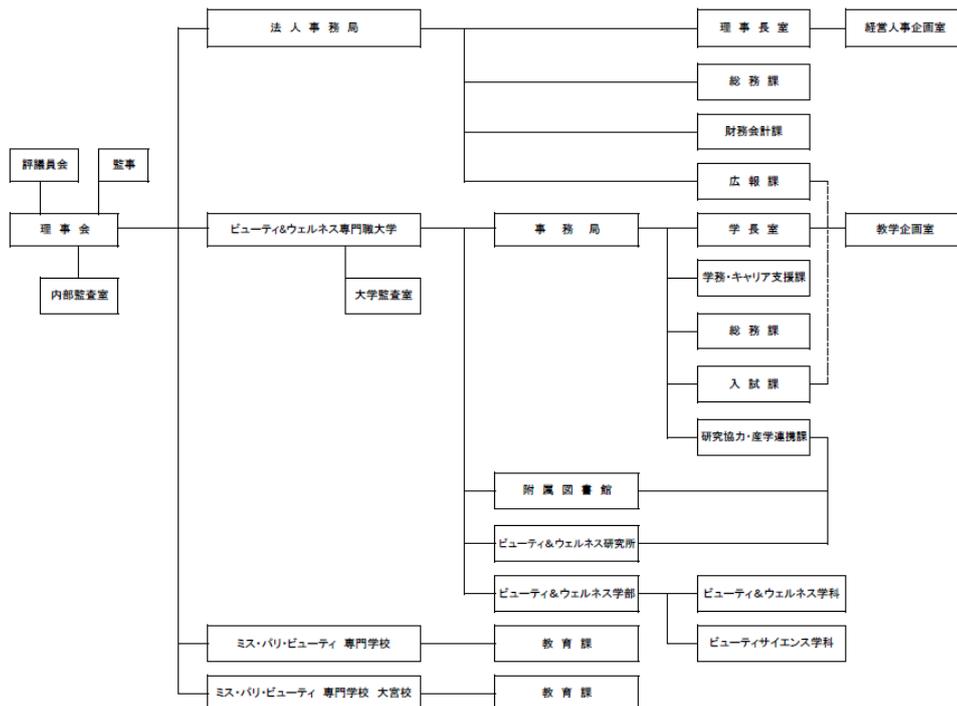
●ミス・パリ・ビューティ専門学校 大宮校

(埼玉県さいたま市大宮区高鼻町 1-46)

- ・トータルビューティ学科 ・美容学科

(4) 組織図 ※2025年4月1日現在

学校法人ミスパリ学園 組織図



(5) 学校法人の基本方針と方向性

ミスパリ学園では一流の技術と知識、一流のおもてなしと接客、一流のプロフェッショナルとなる人材を育成する目標のもと、「美しく聡明で品格あるプロフェッショナルの育成」を教育理念とし、その理念を育み世のため人のために考える事が出来る人材育成を目指しています。

強く、必要とされる存在になれる人財を育成するために、「卒業する時は、一流」というテーマを掲げ、ミスパリ基準の一流のカリキュラムで技術はもちろん社会において、一生において輝くための創造性やマインドを身につけていき、世界に誇れるミスパリ生を目標に取り組んでいます。

(6) 学校法人の沿革

平成20年3月26日	学校法人ミスパリ学園	設置認可
平成20年4月8日	学校法人ミスパリ学園	設置
	ミス・パリ エステティック専門学校	名古屋校 開校
平成22年4月1日	ミス・パリ・ビューティ専門学校	開校
平成24年4月1日	ミス・パリ・ビューティ専門学校	大宮校 開校
	ミス・パリ・ビューティ専門学校	千葉校 開校 (令和2年3月31日 廃止)
平成25年4月1日	ミス・パリ・ビューティ専門学校	大宮校 美容学科 開設
令和4年8月31日	ビューティ&ウェルネス専門職大学	設置認可
令和5年4月1日	ビューティ&ウェルネス専門職大学	開学
	ビューティ&ウェルネス学部ビューティ&ウェルネス学科	開設

II. 事業の概要

(1) 大学

ビューティ&ウェルネス専門職大学は、教育基本法及び学校教育法並びに学校法人ミスパリ学園の教育理念（美しく聡明で品格あるプロフェッショナルの育成）に基づき、質の高い教養教育と実践的な職業教育を施すとともに、心身の美と健康に関する理論と技術を教授研究し、質の高い、幸せで輝く人生を導くことができる専門職人材を養成することを目的<学則第1条>とし、事業を展開している。

●専門職大学の設置認可

ビューティ&ウェルネス専門職大学は、2022年8月31日文科科学省大臣から設置が認可され、2023年4月に開学し、2025年4月に開学3年目を迎えた。

設置するビューティ&ウェルネス学部ビューティ&ウェルネス学科は、高度な専門知識、洗練された技術、そしてホスピタリティ能力を併せ持ち、人々が健康でQOLの高

い人生を送ることへの貢献を志向するセラピスト、実業人として、差し迫る超高齢社会の到来や産業構造の急激な変化に起因する人々の心身の問題を真に理解し、これら諸問題を解決するための中核的な役割を担うとともに、ビューティ&ウェルネス産業に関する新しい価値を創造することができる人材を養成することを教育目的としている。

●収容定員の変更（ビューティ&ウェルネス学科）

2024年12月26日付けで、文部科学省に収容定員関係学則変更届出書を提出した。入学定員及び収容定員の変更を行うことにより、収容定員充足率の適正化を目指す。

2025年度より、ビューティ&ウェルネス学科の入学定員を234人から194人（3年次編入学定員6人は変更なし）に変更し、収容定員は948人から788人に変更となった。

●学科の新設（ビューティサイエンス学科）

2026年4月、ビューティ&ウェルネス学部にビューティサイエンス学科を新設するため、文部科学省に提出する学科設置届書、神奈川県に提出する美容師養成施設指定申請書の作成を行った。ビューティ&ウェルネス学部ビューティサイエンス学科は、高度な専門知識、洗練された技術、そしてホスピタリティ能力を併せ持ち、人々が満足して自己実現を達成できる美容サービスを提供できる美容師、実業人を養成する。その過程で、心身の美の追求を通して、人々の心豊かな生活と健康寿命の延伸を具現化するとともに、これらの知識と技術をマネジメントできる力を身につけて、美容業界を牽引する力を養う。さらに、獲得した知力・技術力を基盤として、新しい価値を創造し、イノベーションを生み出すことができる人材を育て、社会に送り出すことを教育目的とする。

なお、入学定員は、既設の同学部ビューティ&ウェルネス学科の定員振替(△40人)によって設置する。ビューティサイエンス学科の設置により、ビューティ&ウェルネス学部の各学科の定員は、以下のとおり変更となる。

学科名	入学定員	3年次編入学定員	収容定員
ビューティ&ウェルネス学科	154	6	628
ビューティサイエンス学科	40	—	160

ビューティサイエンス学科の設置に伴い、ビューティ&ウェルネス学部の3つのポリシー（ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）、カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成・実施の方針）、アドミッション・ポリシー（入学者受け入れ方針））を以下のよう設定する。

<ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針、DP）>

ビューティ&ウェルネス学部では、教育目的に基づき、所定の単位を修得し、以下に

定める能力を持つ者に対し、ビューティ&ウェルネス学士(専門職)の学位を授与する。

- DP1. ビューティ&ウェルネス産業や美容業界で活躍しようとする意思を持ち、社会におけるウェルネスの実現に貢献できる専門職業人として相応しい教養や職業倫理観を備えている。
- DP2. 現代社会における多様な価値観を理解し、コミュニケーション能力とホスピタリティ能力をもって、他者と信頼関係を築くことができる。
- DP3. 修得した基礎的な医学知識をもって、個人の健康の維持・増進に寄与するヘルスプロモーション活動を推進することができる。
- DP4. 個人の価値観やニーズに合わせて、ビューティ&ウェルネスサービスや美容サービスを提供するための知識と技術を身につけている。
- DP5. 経営・マネジメントの素養を身につけ、ビューティ&ウェルネス産業界や美容業界が抱える課題を発見し、解決に向けて具体的な提案をすることができる。

<カリキュラム・ポリシー(教育課程の編成・実施の方針、CP)>

ビューティ&ウェルネス学部は、ディプロマ・ポリシーに示した目標を学生が達成できるように、以下の方針に基づき教育課程を編成・実施する。

専門職大学の制度の趣旨に則って、理論を重視した専門知識と職業的実践能力を修得し、新たな価値創造を担う人材を養成するために、基礎科目、職業専門科目、展開科目、総合科目を体系的かつ有機的に組み合わせ、段階的に履修できるような教育課程を編成・実施する。

学修の成果は、授業科目の特性、授業形式を踏まえ、シラバスに記載された評価方法に従い、到達目標の達成状況を適正に評価するとともに、GPAを用いて教育課程における学習達成度を客観的に評価する。

- CP1. ビューティ&ウェルネスサービスや美容サービスを担う多様な職種の人々と協働するためのコミュニケーション能力及び協調性を身につけ、社会におけるウェルネスの実現に貢献できる専門職業人として必要な幅広く深い教養、総合的な判断力及び豊かな人間性を涵養するための科目を配置する。
- CP2. 現代社会における多様な価値観を理解し、個人が理想とする美しさと健康の実現への支援に主体性を持って取り組み、多様な人々に対応できるコミュニケーション能力とホスピタリティ能力を養う科目を配置する。
- CP3. 個人の健康寿命延伸に向けたヘルスプロモーション活動を推進するための基礎的な医学知識を修得する科目を配置する。
- CP4. ビューティ&ウェルネスサービス施設や美容施設において、個人の価値観やニーズに合わせてサービスを提供するための知識と技術を修得する科目を配置する。
- CP5. ビューティ&ウェルネスサービス施設や美容施設において中核的な役割を果たす人材として活躍するための経営・マネジメントを学び、ビューティ&ウェルネス

産業や美容業界の振興に貢献するための課題発見力と問題解決力を養う科目を配置する。

<アドミッション・ポリシー（入学者受け入れ方針、AP）>

ビューティ&ウェルネス専門職大学の教育理念や教育目標を十分に理解し、ビューティ&ウェルネス産業や美容業界の専門職業人（セラピストや美容師）として成長しようとする意欲のある、次のような学生を受け入れる。

- AP1. 入学後の修学に必要な高等学校卒業相当の基礎学力を有している人（知識・技能）
- AP2. 周囲の人々とのコミュニケーションを大切にし、多様な価値観を尊重しながら、主体的に考え、実践に向けて努力できる人（コミュニケーション力・思考力・判断力・表現力）
- AP3. ヘルスプロモーションの視点から、人々の豊かな生活に資することを意識し、専門的な知識と技術を身につけようとする人（目標を持って主体的に学ぶ能力）
- AP4. ビューティ&ウェルネス産業や美容業界で活躍するセラピストや美容師を志し、高い学習意欲を持って、資格取得に積極的に取り組むことができる人（高い意欲を持って目標達成に取り組む態度）
- AP5. ビューティ&ウェルネスサービス施設や美容施設の経営に興味を持ち、新たなビジネスの実現にも意欲を持っている人（広い視座から、新しい試みに挑戦しようとする態度）

●入学者数

2025年度の入学者は127人（前年度比△3人）であり、入学定員（194人）には届かなかった。（入学定員充足率65.4%）

●学生数（2025年5月1日現在）

1年生127人、2年生123人、3年生134人（うち編入生18人）の合計384人であり、収容定員（668人）を大幅に下回っている。（収容定員充足率57.4%）

●教職員数（2025年5月1日現在）（単位：名）

教 員		職 員	
専 任	非常勤	専 任	非常勤
47	25	16	12

●入学志願者の確保

（1）学内イベントの実施

- ・2024年度は、学内イベント（オープンキャンパス、大学説明会など）を20回実施し

た。また、今までのものより規模を大きくしたオープンキャンパスを5月、7月、8月、3月に2日間ずつ、計8回実施した。あわせて、志願検討者の歩留まりを目的とした入試対策講座（面接、志望理由書、プレゼンテーションなど）を7回実施した。また、特待生選考にチャレンジしたい方に向けた対策講座を1回実施した

- ・保護者に対して、進路に対する不安を少しでも払拭させる目的と高校生が将来像を想像しやすくする目的で株式会社明治の企業講演会を実施した。また、奨学金とキャリア支援について説明を行う、保護者向け説明会を実施した。
- ・授業見学会を3回実施した。
- ・大学祭当日に、学生の姿を見てもらう、楽しんでもらう目的で、募集イベントを実施した。
- ・高校1・2年生向けオンライン型大学説明会を毎週金曜日 18:00～実施した。
- ・高校3年生向けオンライン型入試説明会を毎週水曜日 18:00～実施した。
- ・平日、曜日関係なく対応できる日時を設定、オンライン型、来校型説明会を実施した。
- ・本学園の専門学校生向け3年次編入説明会を5月、7月、9月に実施した。
- ・ミス・パリエステティック専門学校名古屋校との合同説明会を6月、7月に実施した。

(2) 高校訪問について

- ・広報課、入試課職員による本学近隣（一都三県）の高校訪問に加え、地方の高等学校まで範囲を拡大した。
- ・教員にも協力を仰ぎ、教職員で約100校の高校訪問を実施した。

(3) 学生募集チーム BEWS（ビューズ）の活動を活発化。イベントでの説明や個別相談などに一緒に入ってもらうことで高校生、保護者の満足度、安心感を与えることができた。

(4) 大学案内に加え、高校生やその保護者に向けた入試関連情報や本学の教育内容などを分かりやすく伝えるための WEB 配信を企画・実施した。

(5) 留学生の入学を促進。4名の入学者があった。

●特待生

2024年度給付実績は、以下のとおり。

入学試験特待生	13人	2,600,000円
学業特待生	10人	4,380,000円

●修学支援新制度への対応

2024年度、文部科学省に対して更新確認申請を行い、機関要件を満たしている旨の通知を受けた。しかしながら、開学以来3年連続して入学定員未充足が続いているため、今後、機関要件を満たせなくなる状況から、予め、文部科学省高等教育局学生支援課高等教育修学支援室と機関要件の確認申請に係る事務相談として、今後の学生確保の状

況、進学・就職活動状況などの詳細を報告書にまとめ提出した。

●ビューティ&ウェルネス研究会

ビューティ&ウェルネス専門職大学開設にあわせて、その附置機関となった「ビューティ&ウェルネス研究所」では、2024年度、ビューティ&ウェルネス研究会を2回実施した。

<2024年度 ビューティ&ウェルネス研究会 講演一覧>

日付	講師	テーマ
5/23 第23回	宮田 亮平 (金属工芸家、元東京藝術大学学長、 元文化庁長官)	生きるとは何か、よろこびとは何か、ときめきとは何か、日々の中で気づきを大切にするヒントを探しましょう
11/19 第24回	大倉 源次郎 (能楽 囃子方 大倉流小鼓方十六世宗家)	「音が観えるか? 能の華」

●FD・SD活動の推進

- ・2024年度授業評価アンケートを実施

前期及び後期授業の終了後、開講した全授業科目について、授業評価アンケートを実施した。結果、回答傾向で満足度は一定のレベルを維持しており、回答率も前年度より全体平均値の改善がみられた。但し、科目により回答率の差異がみられることから、回答率の低かった科目の担当教員に、その原因を確認し、次年度以降のアンケート実施に活かすこととした。

- ・救命講習会を開催

2024年9月9日に横浜市消防局の協力により、教職員を対象とした救命講習会を実施し、心肺蘇生の手順やAEDの使用手順などの応急方法を学んだ。

●Lily Festival (大学祭) の開催

2024年11月2日(土)・3日(日)にわたり、大学祭であるLily Festival (リリーフェスティバル) を開催した。

●消防訓練の実施

2024年10月21日(月)に全学生および教職員を対象に、教室棟地下1階厨房からの出火による火災を想定した消防訓練(通報・避難誘導訓練)を実施した。

●キャリア支援センターの設置

研究棟1階にキャリア支援センターを2024年6月に開設し、2名のキャリアカウンセラー（非常勤）を配置した。今後、在学生に対するキャリアガイダンスから実践的な指導、個別相談まで進路・就職に関する様々な支援事業（キャリア総合ガイダンス、インターンシップガイダンス、エントリーシート作成ワークショップ、企業研究セミナー、企業との交流会、就活準備講座、選考対策特別セミナー、就活マナー講座、就活総点検兼講座など）を、年間をとおして実施する予定である。

●外部資金獲得状況（2024年度）

科学研究費 2件 3,770,000円

寄付金受入 3件 2,479,222円

●地域連携

- ・横浜市が設立した「大学・都市パートナーシップ協議会」は、横浜市内にキャンパスを有する大学が英知や学生力を活かし、市民・企業・行政と連携して活力と魅力あふれる都市を実現することを目的としており、本学も同協議会に加盟し、連携を密にしているところである。
- ・2024年7月に横浜市都築区から「帰宅困難者一時滞在施設」として指定されたことに伴い、同区から防災備蓄品が納品され、地下駐車場倉庫に保管している。
「帰宅困難者一時滞在施設」とは、帰宅が可能になるまで待機する場所がない帰宅困難者を一時的に受け入れ、休憩場所のほか、可能な範囲でトイレ、水道水、情報の提供等を実施する施設です。
- ・都築区牛久保町会との連携では、同町会の祭りや盆踊りに本学の学生サークルが参加し、高齢者や子供を対象とした手のマッサージなどボランティア活動を実施している。

●学則の改定

大学設置基準の改正に伴い、教授会の構成員に講師及び助教を含めることとし、ビューティ&ウェルネス専門職大学学則第12条第2項を改訂した。

第12条 本学に、教授会を置く。

- 2 教授会は、学長、副学長、教授、准教授、講師及び助教をもって組織する。ただし、学長が必要と認めたときは、その他の教職員を加えることができる。

●教育課程連携協議会

2024年度ビューティ&ウェルネス専門職大学教育課程連携協議会を開催し、議論した事項について、構成員である副学長から運営会議に報告された。

協議会開催日：2024年10月29日

(2) 専門学校

●学校運営

ミスパリ学園では、学校運営や教育指導の向上を目的に、様々な認証を受けています。学園独自の教育を策定し、更に学生における学修の成果向上や、教育と運営管理における質の向上及び学生に向けた支援の構築を目指した取り組みです。

●国際標準化機構：ISO9001 認証取得校

現場に必要とされる美容のプロフェッショナル育成を目指すため、学生指導に関する「質」を維持するだけでなく、向上させる仕組み（PDCA サイクル）が構築されているとして、ISO9001 の認証を取得しています。

●文部科学大臣認定 職業実践専門課程設置校

美容室やエステティックサロンと連携して、即戦力で活躍できる人材を育成できる教育を行なう職業実践学校として、文部科学大臣から認められており、より実践的でレベルの高いスキルを身に付けることができます。

●専門実践教育訓練指定講座

美容師の国家資格取得を目指す社会人の方を対象に、支払った学費の70%（上限12万円）がハローワークより支給される「専門実践教育訓練給付金」の指定講座に認定されています。

●高等教育の修学支援新制度、確認校

この制度は、家庭の経済状況に左右されず、「本気で美容の勉強にチャレンジしたい！」そんな想いを抱く方を、全力でサポートし、進学できるチャンスを確保できるよう、授業料・入学金の減免と、返還を要しない給付型奨学金によって支援するもので、本校は対象校となっております。対象者は入学金及び授業料の減免がありますので安心して、しっかり美容の勉強をすることができます。

●学生支援

・グループ会社による強力なバックアップ

ミスパリの授業では、高い技術レベルや接客サービスの向上に向けた教育を軸に、豊富な知識を持つ人材の育成にこだわっています。エステティックの授業では「効果」にこだわった技術を提供し、海外展開もしているエステティックサロン「ミス・パリ」と「ダンディハウス」がバックアップ。

ヘアの授業は、ヘアサロン「Euphoria」の現役マネージャー、トップスタイリストによる授業で、サロンの最新技術を学ぶことができます。また、実際のエステティッ

クサロンとヘアサロンでの実習ができるカリキュラムも揃えています。メイクの授業では、ハイブランドでプロ専用コスメ「メイクアップフォーエバー」をミスパリ学園オフィシャルコスメとして、通常の授業で使用します。ミスパリでは、卒業後すぐに“プロ”として活躍できる力を身につけるため、品質の高い化粧品やコスメを使用し、現場で必要とされる技術、サービスを学ぶことができます。

・キャリア教育

キャリア教育では、『書いて考えるキャリア教育』を目指し、書く力と考える力を育み、学生の人間力を養い自立を促すことで就職率 100%の実現を目指します。

『伝える』より『伝わる』授業を目指し、学生のレベルや理解度に合わせた授業を展開、アクティブラーニング学習法を取り入れ能動的に理解を深めることで自己肯定感の向上と自立を促し、業界で評価される実践力をつけていきます。また、学生の社会性を高めるため、現役エステティシャン・保健師・助産師・司法書士の方など外部の講師をお招きして特別講座を実施しています。

就職指導では、自己分析能力の向上を目的とし、『書く』ことで自分の考えを整理、明確化させ表現力や発言力を高めています。授業内で行うグループディスカッションでは、発言力や表現力を高め様々なワークから言葉が与える重要性を理解し、表現力を高めることで反応力や分析力を養います。また、身だしなみ、表情等の指導だけでなく、感情を表現できる力を習得できるように相手に伝える表現方法を高めています。

・コミュニケーション研修

新入生に対して、入学後すぐにコミュニケーションが取れるよう、グループワークやディスカッションなどの研修を行っています。

・クラス担任制度

ミスパリ学園では、クラス単位で担任制度を導入しています。新しい分野での学びや悩みをいち早く察知し、現場経験の豊富な教員による手厚いサポートと指導を行っています。適宜時期を決め全クラス対象で行う面談と、個別に相談を聴く面談で対応しており、面談内容に関しては厳重にその内容を管理し、学生支援体制を整えています。実例として、学生の心身の変化を早い段階で気づくことが早期解決にもつながりました。

・危機管理及び各種訓練の実施

ミスパリ学園では緊急の事態に備え、各校の備蓄管理を行っています。また、昨今様々な災害が起こる中で、緊急時の非常用設備に関しても定期点検を実施し非常時の動作不良が起こらないように点検・管理を徹底しています。

・各種アンケートの実施

ミスパリ学園では年2回の授業アンケートと卒業生アンケートを実施し、中長期にわたるデータ分析を行うことにより、一貫性のある学校運営と学生指導が出来るように反映させています。

●学校行事に関する情報

・スパ・ウエルネス学術会議



ミスパリ学園が認定されている NPO 法人 日本スパ・ウエルネス協会が主催する学術会議が実施され、各学科2年生とエステティックマスター学科がビューティ&ウエルネス専門職大学にて参加し、各学科1年生はオンラインにて参加しました。

・ビューティコンペティション

ビューティ&ウエルネス専門職大学を会場にして行なわれたビューティコンペティション。学生2年生部門、3年生部門、社会人部門にわかれ、各校各エリアの代表が磨きあげたハイレベルな技術とおもてなしを披露しました。



・レクリエーション

安全を考慮したうえで、各校工夫を凝らし交流会と称したレクリエーションを行いました。



・ハワイ研修



エステティックマスター学科では、ハワイにてロミロミマッサージ研修旅行を実施しました。

・サロン実習

トータルビューティ学科2年次に在学中に学んだスキルの実践を目的にサロン実習を実施しました。



・学内サロン



自分たちのお店の名前に戦略や装飾、さらには集客、広報活動、コース設定、経費などのサロン運営も全て学生が中心となっており、家族や友人、在校生、また近隣の外部のお客様に感動を与えるサービスを目指して行いました。

・ミス・インターナショナル世界大会観覧

ミスパリ学園は世界三大ビューティコンテスト「ミス・インターナショナル」の公式パートナーを務めているイベントが開催されました。



・海外研修

10月末～11初旬にかけ、希望学生を募ってヨーロッパ研修旅行に行ってきました。現地の美容学校とメイクアップフォーエバーにて研修に参加し、修了証書をいただきました。



・ミスパリ祭

ミスパリ学園最大のイベント「ミスパリ祭」。全科、全クラスが協力し合い、日頃の学びの成果を発揮するイベントとなっており、ご家族・友人・地域の方々へ日頃の感謝の気持ちを込めて施術をする内容となりました。



各校での取組み

◎ミス・パリ・ビューティ専門学校 東京校

●「スポーツ大会」

コミュニケーションを取り、クラスや学科のつながりを深める目的で、学科ごとにすぽーツ大会を行いました。入学して約1ヶ月、まだ話したことがなかった人とも交流の機会を持ち、友達が増える一日となりました。



●「サロン実習」

トータルビューティ学科 2 年次に、在学中に学んだスキルの実践を目的にサロン実習を実施。サロンで実際に通われているお客様と接し、スタッフの方達からのご指導をいただいたことで、より深い学びとなりました。



●「サロンインターンシップ（美容学科）」

関連企業である「Euphoria」を中心に、都内 12 店舗でインターンシップを実施。実際のサロンワークに参加することで、接客の大切さを学びました。



●「ヘアデザインコンテスト見学（美容学科）」

ミルボン DA-NEXT-2024 の見学に参加。次世代を牽引するヘアデザイナーによる、次のトレンド NEXT デザインを間近で見ることにより、多くの刺激を受けました。



●「学内サロン」

トータルビューティ学科 2 年生とエステティックマスター学科とで協力し学内サロンを運営しました。在校生がご家族・友人の方、歴代の常連様などをお呼びし、それまで磨いて

きた接客や技術で、多くのお客様を喜ばせることができました。



●「理美容甲子園（美容学科）」

第16回全国理容美容学生技術大会 東京地区予選に11名の学生が出場しました。他校の学生達と競技をすることで技術の深さを学びました。



●「ミスパリ祭」

1年生は高校生や保護者様をお招きして、半年間で学んできた技術を披露しました。2年生はさらにレベルアップした技術と接客を活かし、様々なオプションコースも用意してお迎えいたしました。マスター学科は、WASPAのスペースを一部お借りし、いつもとは違う静かな雰囲気の中で、マスター学科ならではの技術でおもてなしをしていきました。



●「ボランティア活動」

日頃お世話になっている近隣の皆様へ感謝の気持ちを込めて、寮生による沿道のクリーン活動を行いました。



●「遠州流道場にてお茶会」

エステティックマスター学科の学生が、実際に遠州流の本家のある道場のお茶会に参加しました。お家元から直接お免状をいただきました。



●「ミス・インターナショナル、表敬訪問」

「ミス・インターナショナル 2024」に出場するミス達による表敬訪問が行われました。各クラス趣向を凝らして、ミス達をお迎えし、世界大会に向けてのエールを送っています。



●「ビューティコンテスト」(美容学科)

美容学科のイベントとして「ビューティコンテスト」を開催しました。1年生はワインディング技術コンテスト及びコンテスト運営チームを担い、2年生は各コンセプトに基づき、モデル制作を競い合いました。TB学科の学生にもモデルとして参加をして学科間交流を実現しています。



●「レクリエーション」

学年最後の記念として、お楽しみ会を開催しました。レクリエーションを通して、学年の絆が深まり、楽しい時間となりました。



●「テーブルマナーin 椿山荘」

マスター学科の最後のイベントとして、椿山荘にてテーブルマナーを学びました。エントランスの素晴らしいお花に圧倒され、緊張しながらも実際に食事をして、一流のおもてなしを肌で感じ、接客業の良さを再認識する機会となりました。



◎ミス・パリ・ビューティ専門学校 大宮校

●「スポーツ大会」

4月、新入生を迎えて初めての全校行事として、スポーツ大会を行いました。スポーツ委員会を中心に、みんなが楽しめる競技を企画し、安全に考慮して大会運営をしてくださいました。学科・学年を超えて交流を深める良い機会となりました。



●「芸術鑑賞会」

ミスパリでは、教養と感性を磨くため、年間を通じて様々な芸術に触れる機会を設けています。2024年度は歌舞伎鑑賞や演劇鑑賞を行いました。



●「理美容甲子園（美容学科）」

7月、全国理容美容学生技術大会関東地区大会（愛称：理美容甲子園）が神奈川県で開催され、学内選抜を勝ち抜いた10名が出場しました。激戦でしたが、ワインディング部門で見事に敢闘賞を受賞しました。



●「学内サロン（トータルビューティ学科）」

8月からは、サロン運営へ理解を深めるため、一般のお客様を招いて施術する学内サロンを実施しました。

実行委員を中心に沢山議論を重ね、喜んでいただけるサロン作りを目指しました。



●「テーブルマナー講座（トータルビューティ学科）」

10月、市内の高級フレンチレストランにて、実際のコース料理をいただきながら、テーブルマナーについて学びました。



●「ビューティコンテスト（美容学科）」

1年生はウィッグでの美容テクニック、2年生はテーマ毎に仕上げたモデル作品を披露し、第一線で活躍する美容師の方々に審査をしていただきました。



●「ミスパリ祭（トータルビューティ学科）」

日々の授業で培ったトリートメント技術や知識を存分に生かした接客で、来場者様に大変喜んで頂けたイベントとなりました。



●「就職セミナー・就職フェア」

就職セミナーや就職フェアでは、様々な企業様の経営理念や仕事内容、求める人材像などを直接聞くことができ、美容の仕事について更に理解を深めることができました。



●「一生美容に恋する会（美容学科）」

美容の仕事の魅力を発信する、美容界の取り組み「一恋」に協賛し、参加した近隣の小学生～高校生に、プロの美容師達と一緒に美容の楽しさとやりがいを伝えました。

